



全国私学の半数以上が導入。信頼と実績No.1のmiraicompass。～説明会予約からネット出願・合否照会・入学手続きまで入試運営のデファクトスタンダード～

## miraicompass(ミライコンパス)

### ①入学編

- 『入試運営をトータルにサポート』  
サービス例) 説明会予約・ネット出願・合否照会・入学手続き・寄付金など。
- 『充実したサポート体制』  
志願者向け「24時間コールセンター」や導入校向け「サポートデスク」をご用意。

### ②在学編

- 『真の総合校務支援サービス』  
「学費収納・管理」・「校務支援」サービスなど総合的にサービスを提供。  
コミュニケーション機能も充実。

### サービスのベネフィット

- 受験生のマストアイテム、「mciD」。1つのIDで説明会予約から出願まで利用できます。また、公立受験・私立受験どちらにも対応でき、煩雑なID管理の負荷を大幅に軽減できます。
- ITで実現する、持続可能な未来。企画・コンサル・営業から開発・運営・サポートまでトータルにサービスを提供します。

#### 学校・受験生双方の利便性を考えた豊富なサービス

資料請求から入学手続き（寄付金）まで、入試運営全体の効率化はもちろん入学後もシームレスにサポートするサービスを揃えています。

#### 基本サービス



インターネット出願

+

#### オプションサービス



資料請求



合否照会



入学金決済



入学手続き



寄付金



学費決済



おべさぼ



募集管理

### サービスのターゲットと効果

#### 【学校（小学校・中学校・高校）】

出願手続きのオンライン化により、願書・封筒・振込用紙など紙書類の削減。また、従来は紙で受領していた願書を学校にてシステムにデータ入力しており、業務負担のみならず入力誤りのリスクも抱えていたが、これらがすべて解消。

#### 【受験する志願者保護者】

従来の出願は窓口対応であり、学校が空いている時間に保護者が学校に向う必要があり、共働き世帯にとって負担が大きかったが、オンライン化されることで24時間どこでも対応が可能。

- 紙出願からの解放で、受験生も先生も時間を有効に活用できるようになった。
- コロナ対策として、非接触対応ができた。
- 出願の概念が変わった。

例：出願（受験生）

従来：願書取寄せ・購入（学校へ訪問）→記入→出願（学校へ訪問）

↓

すべてwebで完結。訪問時間の削減や購入コストの削減、書き損じなし等の効果。

### サービスの利用事例

イベント予約・インターネット出願を中心に全国の小学校・中学校・高等学校1200を超える学校で利用。

### AWS 選定のポイント

当社、別部署でも利用事例あり、実績の多さ、サービスの充実度、コスト面を評価